



まずは経済。だから中西！！

中西けんじ

参議院自民党(神奈川県選出)

国政レポート・討議資料



ホームページ・twitter・facebook もご利用ください。

河野太郎

1963年1月生まれ(O型)
●慶応義塾大学経済学部入学
●ジョージタウン大学卒業
●富士ゼロックス入社
●1996年衆議院選挙初当選(7期)●自民党神奈川県連会長●総務大臣政務官●法務副大臣●衆議院外務委員長●湘南ベルマーレ代表取締役会長【現在】●国務大臣●国家公安委員長●行政改革担当・国家公務員制度担当・内閣府特命担当大臣(防災・規制改革・消費者及び食品安全)



河野太郎 (国務大臣・国家公安委員長) × 中西けんじ (参議院議員)

次世代のリーダー河野太郎国務大臣と
国際金融の最前線で活躍してきた中西議員。
[効率的な政府][経済政策のあるべき姿]を
二人の政策通が本音で語る。



中西けんじ

1964年1月生まれ(B型)
●東京大学法学部 卒業
●JPモルガン証券会社入社
取締役副社長●2009年同社を退社し横浜市長選挙に出馬
●2010年参議院議員選挙(神奈川県選挙区)にて当選
【現在】財政金融委員会・神奈川県鉄道輸送力増強促進会議顧問・横浜市小学生野球連盟顧問・リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会顧問【趣味】登山・ジョギング・読書・サーフィン【家族】妻、長女、次女

経済再生と行革を通じた財政再建を！！

中西 今年の2月から、参議院の自民党会派に入らせていただきました。

河野 自民党としても、経済・金融の現場がわかり、しっかり経済の議論ができる人材を必要としています。議論ができる参議院を実現してください。

まずは行政改革を

中西 これまでも河野大臣とは、自民党の中でも考え方が近いなと思っていました。無駄を撲滅する行革に熱心に取り組んでこられたり、大臣就任後にも原子力予算にメスを入れたり、万が一、米軍の原子力空母に事故が起きたときの判断基準を横須賀市の要望通りに引き下げたり、河野節健在です。

河野 中西さんも行革に関しては、積極的に提案をしてこられましたね。

中西 各省庁が持っているデータを省庁横断的に利用することで、行革を効率化できると主張してきました。例えば厚生年金に加入しているはずの企業の従業員のうち約200万人が厚生年金に未加入になっている問題があります。そういう事業所でも法人税を払っているところは大々さんあるので、国税庁のデータと年金機構のデータを突き合わせれば、違法に年金加入逃れをしている事業所をあぶりだす

ことができます。

河野 今年から厚労省が調査に乗り出すことになりましたね。中西さんは今年1月の参議院予算委員会で、日銀の黒田総裁にマイナス金利の質問をしています。

しっかりと経済の議論を

中西 1月18日でした。銀行が日銀に預けている預金の一定額以上にマイナス金利をつけたらどうかという質問でした。

河野 その時黒田総裁は「マイナス金利の検討はいたしておりません」と答弁していましたね。もう少し、マイナス金利のメリット・デメリットをしっかりと議論できたらよかったのでしょうか。

中西 アベノミクスは雇用面では成果を出しています。民主党政権下の2009年から2012年の間、15歳から64歳の生産年齢人口が167万人減少し、正規雇用も55万人減りました。自民党政権になった2012年から2015年、生産年齢人口は335万人も減少したのに、正規雇用の減少は36万人にとどまり、2014年から2015年には正規雇用が26万人増加に転じました。これを賃上げにつなげなければなりません。最低賃金が引き上げられ、パートの時給は上がっています。しかし、社会保険料の130万円の壁の前で時間調整さ

れてしまい、年収増になりません。

河野 多くの企業の扶養手当もまだ103万円を基準にしています。パート年収を増やすためには、制度の改革が必要です。

中西 「失業なき労働移動」が大切だと思います。生産性の高い分野へ人材を動かす必要がありますが、これも河野規制改革担当大臣が取り組んでくださっています。

河野 規制改革会議で、働き方の選択ができる改革に取り組んでいます。子育てや介護のために労働時間を短縮したり、週休を2日より増やしても正規雇用で働けるようなルールの導入を目指しています。

中西 これからもよろしくお願いします。

河野 一緒に頑張りましょう。

